



【先週 11月22日～11月28日の外食の出来事】

■ワタミ、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 286億2700万円(対前年同期比 36.8%減)、営業損失 55億1300万円(-)、経常損失 47億7800万円(-)、四半期純損失 71億5500万円(-)であった。

■「富士そば」残業代未払い提訴

首都圏を中心に国内120店舗以上を展開する立ち食いそば店「名代 富士そば」で、“勤務記録の改ざん”が明らかになった。労働組合に加盟する係長や店長らが、過去2年分の残業代未払い額計約2億5000万円を求める。

■三光マーケティングフーズ、第1四半期(2020年7月～9月)の業績 減収赤字

2021年6月期 第1四半期(2020年7月～9月)の業績を発表。売上高 7億700万円(対前年比 70.2%減)、営業損失 5億2500万円(-)、経常損失 5億1100万円(-)、四半期純損失 6億6200万円(-)であった。

■ホットランド、第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績 減収減益

2020年12月期 第3四半期の連結業績は売上高 198億9500万円(対前年同期比 17.8%減)、営業利益 4億7700万円(同 63.8%減)、経常利益 5億4100万円(同 56.8%減)、四半期純損失 5億4300万円(-)であった。

■トリドールホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結決算は売上収益 634億7300万円(前年同期比 20.7%減)、事業損失 35億5100万円(-)、税引前損失 35億500万円(-)、四半期損失 20億7300万円(-)であった。

■日本 KFC ホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 増収増益

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 432億8700万円(対前年同期比 13.8%増)、営業利益 33億9700万円(同 37.7%増)、経常利益 28億8300万円(同 4.2%増)、四半期純利益 16億200万円(同 15.5%減)。

■居酒屋の倒産、10月で過去最多を更新

2020年1月～10月における居酒屋の倒産は 164件発生し、すでに過去最多を更新したと帝国データバンクが発表した。このままのペースで倒産が発生すると、年間で 200件に達する可能性もあるという。

■10月の外食売上高、飲食消費回復への支援策等を背景に前年比 94.3%まで回復

10月は、コロナの新規感染者数が比較的落ち着き、自粛緩和ムードも出始め、飲食消費回復への支援策等を背景に外食全体の売上は、前年比 94.3%となったが、平均を上回ったのは麺類を除く FF 業態と中華・焼肉だけ。

■モスフード、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 336億7400万円(対前年同期比 1.6%減)、営業損失 1億5300万円(-)、経常損失 1億7600万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失 7億700万円(-)であった。